

## 2学期始業式 校長講話

皆さん、おはようございます。元気ですか。あまりに暑くて夏の季節がまだまだ続きそうな毎日ですが、昨日で夏休みは終わり、今日から2学期の始まりです。

まず夏休みの振り返りです。38日間の夏休み。「安全」に「健康」に「有意義」に過ごすことができた。日頃、時間に追われてなかなかできないことを何か1つでも頑張ることができた。そう胸を張って言いきいたら素晴らしいです。

こうして久しぶりにみんなの顔を見ていると、例えば、真っ黒に日焼けした顔。例えば、勉強やスポーツなど何かをやりきってどこか自信をつけた顔。例えば、家族との時間を大切にして優しく穏やかになった顔。そんな「どこか少し成長した顔」をたくさん見つけられるように思います。充実した夏休みの証です。良かったです。

逆に、みんなのなかには、38日間も自分はいったい何をしていたんだろう。暑くて、ダラダラしていて、ちっとも充実していなかった。そんな人もいるかもしれません。もしそうであったなら、後悔していても仕方がないので、友達の「どこか少し成長した顔」に刺激を受けて、よし2学期は頑張ると自分の気持ちをふるいたたせてほしいです。

次に今日からの2学期についての話です。2学期は4か月間の長い学期です。文化祭、体育大会という学級や学年のみんなでつくりあげる2つの大きな行事があります。毎日の授業内容は難しくなっていきます。落ち着いて集中した授業が何よりも必要です。部活動では新チームへの代替わりがあります。3年生は、実力テストや懇談、説明会や体験入学など受験にむけたスケジュールが本格的に進んでいきます。各学年とも時間に追われる忙しい毎日になると思います。

そんな毎日で、校長先生がみんなに強く望むこと。それは「前向きな気持ちと努力」をつづけることです。「前向きな気持ちと努力」がすべての成長の基本です。ぜひ、1人ひとりが1学期はあまりうまくいかなかったことの「改善」を果たし、それぞれの「実りの秋」を獲得してほしいです。楽しみにしています。共に頑張りましょう。